

各種奨学生（募集中）

令和5年9月12日 現在

要点を抜粋して掲載しています。詳しくは奨学金担当者または主催団体HPでご確認ください。

[名称] 主催・運営団体等			
対象(現在)	給付or貸与	内容・資格・条件等	応募・締切
[交通遺児育英会奨学生]			
公益財団法人 交通遺児育英会			
全学年	貸与 (一部給付) 月額20,000~40,000円 (最短修業年限まで)	保護者が交通事故で死亡したり、重度後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な生徒。奨学金は無利息。入学一時金あり。他の奨学金と併用可能。学力基準なし。詳細は「交通遺児育英会」のHPを確認してください。	校内締切（申請書類提出締切） 1月15日（月）
[高等学校等育英奨学資金 家計急変（緊急）奨学生]			
宮城県教育委員会			
全学年	貸与 自宅通学 月額18,000円 自宅外通学 月額23,000円	世帯の家計を主として維持する者等の失職等または火災、風水害等の事由により家計状況が悪化したことにより緊急に奨学資金の貸付け必要な者。事由が発生してから1年以内であれば随時申し込むことができる。卒業後全額償還（返済）する。保護者住所・家計が基準に合致していること。申請には、住民票・収入証明書・銀行振込依頼書等多数の書類が必要です。希望者は申請書類を担当者から早めに受け取ること。	校内締切（申請書類提出締切） 1月末頃まで随時募集
[2023年度STEM（理系）女子奨学助成金]			
公益財団法人 山田進太郎D&I財団			
1,2年生 女子生徒 (性自認含む)	給付 10万円（1回）	STEM（理系）分野で大学進学を検討しており、理系クラス・コースに在籍予定または在籍している高校1・2年生の女子生徒（性自認含む）。所得制限無し。申請は個人でWEBからの応募。職員室前掲示のポスターにQRコード有り。	締切：11月26日（日） 個人でWEBからの応募 学校経由ではありません
[宮城県高等学校等育英奨学資金 被災生徒奨学資金奨学生]			
宮城県教育委員会			
全学年	貸与 月額20,000円 (貸付期間：令和5年4月～ 令和6年3月) (年額240,000円)	保護者が宮城県内に住所を有し、東日本大震災により、福島第一原子力発電所災害地域で被災し、平成23年3月11日時点の居所が令和5年4月1日時点において帰宅困難地域になっており、修学が困難な状況にある生徒。 「育英奨学資金」及び「東日本大震災みやぎ子ども育英基金奨学金」との併給は不可。また、他県が実施する被災生徒奨学資金と同様の奨学金との併給も不可。申請には、住民票・収入に関する証明書・銀行振込依頼書等多数の書類が必要です。希望者は申請書類を担当者から早めに受け取ること。	校内締切（申請書類提出締切） 9月20日（水）
[まなべる基金]			
公益財団法人 子ども未来支援財団			
1,2年生	給付 年間21万円 (給付期間:令和6年4月～ 最短修業年限まで)	東日本大震災で被災し、震災発生時に岩手県・宮城県・福島県に居住していた生徒で、かつ、その生徒の家庭で主に家計を支える方も岩手県・宮城県・福島県に居住していた生徒。被災をしたことの証明書が必要。他の給付型奨学金との重複受給は不可。提出書類が多数必要です。希望者は申請書類を担当者から早めに受け取ること。	校内締切（申請書類提出締切） 10月13日（金）
[福島県奨学資金（震災特例採用）奨学生]（追加募集）			
福島県教育委員会			
全学年	貸与 自宅通学 月額18,000円 自宅外通学 月額23,000円 (貸与期間：令和5年4月～ 令和6年3月まで)	原子力災害被災地域において被災し、経済的な理由により修学が困難となった高校生。震災時に生徒本人が福島県内に住所を有し、かつ保護者が福島県内に6ヶ月以上住所を有している生徒。他の貸与型の奨学金と併用不可。過去に福島県奨学資金を全修学期間貸与されたものは申し込み不可。提出書類が多数必要です。希望者は申請書類を担当者から早めに受け取ること。	校内締切（申請書類提出締切） 9月26日（火）

* 申請をご希望の方は、生徒を通じて奨学金担当者までご連絡ください。担当から奨学金の応募要項や申請用紙等をお渡します。